



みんなの助けあいで つながる生命

生命をつなぐ献血

みなさんは「献血」をしたことがありますか？

私たちの生命を維持するために欠くことのできない血液は、人工的につくることはできません。さらに血液は、生きた細胞であり長期保存することもできません。広島県では、毎日3000～5000もの人が病気の治療などで定期的な輸血を必要とし、献血が多くの尊い生命を支えています。

献血の方法は、県内では常設の献血ルーム（広島市・福山市の2ヶ所）と県内を巡回する移動献血バスを利用する方法があり、竹原市では市民館などで、献血バスにより行っています。みなさんからご協力いただいた血液は広島県赤十字センターに集められ、安全上

の検査が行われた後、医療目的に応じた様々な血液製剤がつけられ、各医療機関へと供給されています。

400ml献血にご協力を！

私たち一人ひとりの血液は、たとえ血液型が同じでも微妙に違っていることを知っていますか？

複数の献血者からの血液をあわせて輸血をするほど、発熱などの副作用が発生する可能性が高くなります。このことから、400ml献血は200ml献血に比べて献血量が多く、少人数の献血者からの輸血を可能にし、安全性の高い献血方法といえます。

輸血を受ける人への負担が軽い400ml献血に、みなさんの積極的なご協力をお願いします。

みんなで献血を支えよう！

輸血用血液製剤の約85%が50歳以上の患者さんに使われています。一方で、献血者の約78%は50歳未満であり、若い世代が高齢者医療の多くを支えているといえます。しかし、ここ数年で20代の献血者が著しく減少し、献血を支えていく上で大きな課題となっています。

▼平成24年度竹原市内移動献血バス予定表

日程	時間	場所
平成24年10月20日（土）	10：00～12：00 13：00～15：30	市民館 （まひろちゃん献血）
平成24年12月26日（水）	10：00～12：00 13：00～15：00	市民館
平成25年2月10日（日）	10：00～12：00 13：00～15：30	バンブー公園 （まひろちゃん献血）
平成25年2月20日（水）	14：30～15：30	ふれあいステーション ただのうみ
平成25年3月29日（金）	10：00～12：00 13：00～15：00	市民館

問い合わせ

広島県赤十字血液センター
082-241-1248
まちづくり推進課生活環境係
22-7734

献血は、献血する人の安全を第一に、国の基準により医師が総合的に判断しています。安心してご協力ください。
みなさんの助けあいの心と行動により、尊い大切な生命を未来へとつないでいきましょう。

男女共同参画ってなあに？

私たちは、長い間、「男子優先・優位」の制度やしきたりの中で暮らしてきました。人々はそれをなんとなく納得し、普通のことのように思われている部分もありますが、「男女平等」という視点からは多くの問題があり、「女性に対する暴力」などは深刻な社会問題となっています。



しかし、戦後民主主義が広く浸透し、また、多くの人たちの地道な努力により、これまでの男子優先社会が徐々に改善され、男女の差別のない社会が形成されつつあります。この男女の差別のない社会『男女が同等の立場で発言し、男女が同じように行動できる社会』がすなわち「男女共同参画社会」なのです。

問い合わせ たけはら男女共同参画社会づくり実行委員会（人権推進室内） ☎ 22-3726